

第31回 東北アルコール関連問題学会

青森大会

『地域の絆で命を守る』



日程：2019年11月2日(土)～11月3日(日)

会場：グランドサンピア八戸 青森県八戸市東白山台 1-1-1

TEL 0178-23-5151 FAX 0178-23-5566

<https://www.sunpiahachinohe.jp/access.html>

後援

青森県 八戸市 青森県医師会 八戸市医師会 青森県精神保健福祉協会

青森県精神保健福祉連合会 青森県精神科病院・診療所協会

日本精神科病院協会青森県支部 公益社団法人青森県看護協会

一般社団法人日本精神科看護協会青森県支部 一般社団法人青森県作業療法士会

青森県臨床心理士会 青森県精神保健福祉士協会 青森県精神障害者福祉事業者協会

主催：東北アルコール関連問題学会

主管：第31回東北アルコール関連問題学会実行委員会

第31回東北アルコール関連問題学会 青森大会にあたって

第31回東北アルコール関連問題学会大会長 坂本 隆

みなさん、こんにちは。第31回東北アルコール関連問題学会の開催にあたり、実行委員会を代表して、ご挨拶させていただきます。

この学会は、30年前から東北6県でアルコール問題に関わる医療関係者が中心になって、東北アルコール（関連）問題研究会として、東北6県の持ち回りで毎年開催されてきましたが、今年の仙台大会からは正式な地方学会に変更（格上げ？）されたものです。

依存症の方々が、それぞれの自助グループの仲間達と励まし合いながら成長するように、それに関わる私たちも、各地で孤軍奮闘する中での悩みなどを話し合い、エネルギーをもらって帰ることができる、実利ある学会になっていると思います。別名を「東北の紅葉を見る会」といって、紅葉の季節に観光地などで開催され、懇親会や夜間集会などでも本音を出し合える場となっています。

今大会のメインテーマを「地域の絆で命を守る」としました。アルコール関連問題に関わる全ての関係者が地域で連携することによって、命を守っていくことをイメージしています。とくに開催県である青森はアルコール関連問題対策をきちんとすることによって、長期に維持している不名誉な最短命県を返上するという大きな課題があります。

国の「アルコール健康障害対策基本法」が施行され、2015年度に鳥取県が推進計画を策定したのを皮切りに、昨年度までに42都道府県が計画を策定し、これからはその計画をどのように具体化していくのかが問われています。東北6県から計画策定に関わった方を中心に「東北のアルコール医療をどうする？」として、シンポジウムを行います。

依存症に対する治療の考え方も、近年は大きく変化してきました。「否認の強い患者には底突きをさせて直面化を迫り、断酒に導く」というような、従来は当然視されてきた考え方の変更が求められています。1日目の特別講演には「やめさせようとしない依存症治療～ハームリダクション臨床の提案」として成瀬暢哉先生にお願いしました。

第2日目には地域の実践活動報告として、依存症の方を地域で支え、社会復帰を支援しているお二人、島田様と笹崎様から報告していただきます。

今大会が活発な議論を行って、実り多きものになることを期待しています。

第31回東北アルコール関連問題学会日程

2019年11月2日(土)

時間	内容
12:00~13:00	総合受付
13:00~13:20	開会式 開会の挨拶 大会長挨拶 藤代健生病院名誉院長 坂本 隆 東北アルコール関連問題学会会長挨拶 北リアス病院名誉院長 遠藤 五郎 事務局諸連絡
13:30~15:00	基調講演 「やめさせようとしない依存症治療 ～ハームリダクション臨床の提案～」 埼玉県立精神医療センター 副病院長 成瀬暢也先生
15:00~15:10	休憩
15:10~17:00	シンポジウム 「東北のアルコール医療をどうする？」 青森県健康福祉部 障害福祉課 障害企画・精神保健グループ 主査 北田純代様 青森県 ブーケの会会長 分枝朗子様 秋田県健康福祉部健康づくり推進課 調整・健康寿命延伸班 主査 伊藤純樹様 岩手県保健福祉部 障がい福祉課 主任主査 佐々木卓也様 宮城県保健福祉部 精神保健推進室 大場ゆかり様 福島県 会津西病院 院長 羽金淑江様 山形県 村山保健所 千葉真沙美様
17:00~18:00	東北アルコール関連問題学会理事会・総会
18:30~20:30	懇親会
21:00~	夜間集会

2019年11月3日(日)

時間	内容
9:30~11:00	地域実践活動報告 島田昌平様 NPO 法人 SUNGAYA 横須賀 笹崎正吾様 青森ダルク
11:10~11:30	閉会式 東北アルコール関連問題学会理事会・総会報告 次年度開催県挨拶 閉会の挨拶
11:30~	解散

参加申し込みについて

- ・ 参加費用（参加は宿泊を原則とします。詳細を参加申込書にご記入下さい。）

全日程参加	（資料代、懇親会費、宿泊費含む）	18,000円
宿泊なし参加	（資料代、懇親会費）	10,000円
2日間参加	（資料代、宿泊・懇親会無し）	4,000円
1日参加	（資料代）	2,000円

※グランドサンピア以外へ宿泊の方は、宿泊ホテルのご記入のご協力をお願いいたします。

- ・ 無料シャトルバスのご案内

11月2日（土）八戸駅西口から 12:00、12:30 発

11月3日（日）会場から 12:00、12:30 発

を準備しておりますので、ご利用の方は参加申込書にお申し込みください。

- ・ 申し込み方法

「参加申込書」にご記入の上、事務局宛に FAX またはメールにてお申し込み下さい。
参加申込書送付後、「参加費」を下記の指定口座にご入金ください。

【金融機関名】 みちのく銀行 桜川支店

【店 番 号】 044

【口座番号】 2606448

【名 義】 青森県アディクション問題研究会 事務局長 佐々木良範

- ・ 申し込み締め切り

2019年9月30日(月) 必着

- ・ 大会会場案内

※ 会場へのアクセスなどにつきましては以下、URLをご参照ください。

➤ <https://www.sunpiahachinohe.jp/>

- ・ 学会参加に関わるお問い合わせは以下へお願いいたします。

第31回東北アルコール関連問題学会 事務局

〒030-0131 青森県青森市問屋町 1-15-10

生協さくら病院 精神リハビリ科 佐々木良範

TEL ; 017-738-2101 FAX ; 017-738-2136

Mail ; sakura-ot@r15.7-dj.com

第31回東北アルコール関連問題学会
参加申込書

申込書送付先

〒030-0131

青森市問屋町 1-15-10

生協さくら病院 精神リハビリ科内

第31回東北アルコール関連問題学会 事務局

TEL:017-738-2101

FAX:017-738-2136

e-mail:sakura-ot@r15.7-dj.com

担当：佐々木良範

申し込み代表者

氏名	
所属機関	
連絡先	住所： FAX： メール：

参加者 氏名	性別	職種	(注1) 該当箇所には○をお付けください。					
			全日程 参加	懇親会 まで	1日目 のみ	2日目 のみ	無料バス 利用有無	その他の 宿泊先

(注1) 参加は宿泊を原則とします。

- ・参加日程が異なる場合は、ご希望欄に○印をつけてください。
- ・グランドサンピア八戸以外へのご宿泊予定の方はお手数ですが宿泊先を明記くださいますようお願いいたします。(八戸市への報告のため)

第31回東北アルコール関連問題学会 実行委員

役 割	氏 名	所 属
大会長	坂本 隆	藤代健生病院 名誉院長
実行委員	深澤 隆	青南病院 院長
実行委員	千石 利広	藤代健生病院 副院長
実行委員	杉田 正	芙蓉会病院 看護部長
実行委員	北田 純代	青森県健康福祉部 障害福祉課 障害企画・精神保健グループ 主査
実行委員	中嶋 聡子	青森県立精神保健福祉センター 主査 心理士
実行委員	鹿内 幸子	芙蓉会病院 病棟師長
実行委員	田中 倫子	芙蓉会病院 病棟主任
実行委員	斎藤 徳子	芙蓉会病院 連携室主任
実行委員	山本 浩司	藤代健生病院 作業療法士
実行委員	相馬 史弥	藤代健生病院 作業療法士
実行委員	竹田 沙織	藤代健生病院 精神保健福祉士
実行委員	小川 拓人	青南病院 臨床心理技術者
実行委員	沼舘 しおり	青南病院 看護師
実行委員	古澤 祐起	生協さくら病院 看護師
実行委員	今 泉	生協さくら病院 地域連携室主任
実行委員	小田桐 香緒里	生協さくら病院 作業療法士
事務局次長	橋本 一樹	芙蓉会病院 精神保健福祉士
事務局次長	諏訪 真生	生協さくら病院 病棟主任
事務局長	佐々木 良範	生協さくら病院 精神リハビリ科科長